

# 放射線透過法による検査事例と適用機器

社会インフラと並び、国民生活、経済基盤を支える産業インフラは高経年化が進み維持管理の重要性増しています。対象となる設備・構造物の検査には様々な手法がある中で工業分野における非破壊検査の歴史の中でも古くから適用されている放射線透過法について、法規・規格、実用技術や開発終盤の技術について特徴や用途、適用事例・デジタル RT の検査機器について紹介します。

**開催日程 2019年3月8日(金) 10:00~18:30**

会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(東京都新宿区市谷八幡町8番地)  
参加費①(一般) 37,800円税込み(テキスト/昼食含む)  
参加費②(日本非破壊検査工業会会員価格) 27,000円税込み(テキスト/昼食含む)  
定員 50名  
主催 日本工業出版(株) 月刊「検査技術」・月刊「配管技術」・月刊「計測技術」  
後援 (一社) 日本非破壊検査工業会

時間	演題 & 概要	講師予定(敬称略)
10:00 ~ 10:50	<b>デジタル RT 規格の最新動向について</b> 溶接継手の放射線透過試験方法—デジタル検出器による X 線及び $\gamma$ 線撮影技術として JIS Z 3110 が制定された事による業界への影響と期待について紹介する。	大岡 紀一 ものづくり大学
11:00 ~ 11:30	<b>維持管理の現場における X 線等高度化への取り組み</b> 産業プラント維持管理における X 線技術等の高度使用を目指し取り組んでいる。フラットパネル検出器による撮像限界延伸や動的撮像、高エネルギー X 線の維持管理分野適用、中性子技術利用などの事例を含め紹介する。	三浦 到 三菱ケミカル
11:30 ~ 12:00	<b>X 線三次元 CT の適用と像質改善</b> X 線三次元 CT はキズの形状と分布を立体表示できる画期的な技術で、その適用と像質改善について紹介する。	宮本 宏 非破壊検査
13:00 ~ 13:30	<b>バッテリー駆動型の携帯型 X 線発生装置とデジタル RT システム</b> 電源供給が困難なフィールドでのデジタル RT を可能にする検査システムと検査事例について紹介する。	森下 直人 トーレック
13:30 ~ 14:00	<b>リアルタイム RT 装置「Open Vision」による CUI スクリーニング検査</b> プラント内オンサイト配管の CUI 検査に有効とされるハンドヘルド型リアルタイム RT 装置(「Open Vision」)の装置紹介、仕様、適用範囲等と、現場での CUI 検査事例を紹介する。	服部 高治 日本工業検査
14:10 ~ 14:40	<b>パイプライン現地円周溶接継手用デジタル X 線検査システム</b> 当社において開発したパイプライン現地円周溶接継手用デジタル X 線検査システム NSDART®による適用事例とフィルム RT との比較について紹介する。	青柳 成彰 日鉄住金 P&E
14:40 ~ 15:10	<b>ワークフローに対応したデジタルラジオグラフィシステム</b> 画像の撮影、評価、判定、保管という一連のワークフローに対応した富士フィルムのデジタルラジオグラフィシステムについて紹介する。	成川 康則 富士フィルム
15:20 ~ 15:50	<b>産業用高エネルギー X 線によるデジタル RT の適用</b> DRT の規格 JIS Z 3110 が発行されたことにより、今後は徐々に DRT の普及が進みフィルムとの置換えが可能になる分野が増えると予想される。発電プラント等の厚肉材に対してはフィルムで 400 mm の撮影実績があり、DRT でもフィルムと同様に産業用高エネルギー X 線が適用可能であるのかを確認する必要がある。そこで手持ちの機材と各種像質計を用いてフィルムと CR および DDA にて比較試験した結果を紹介する。	田北 雅彦 IHI 検査計測
15:50 ~ 16:20	<b>デジタル RT 対応 高性能モバイル CR スキャナー</b> D-RT による各種溶接部検査を中心とする幅広い現場用途に適合している、「クラス最軽量」「各種規格準拠」および「高性能・高分解能」な CR スキャナーについて紹介する。	リガク 村田 拓也
16:20 ~ 16:50	<b>デジタル RT を用いた溶接検査事例</b> デジタル RT 機器を利用した溶接検査や透過試験の検査事例を、画像の評価・判定に有用なデジタル機能(特にフィルター機能)の実演とともに紹介する。	北嶋 一欽 GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ
17:00 ~ 18:30	技術交流会 機器・カタログ展示 9社限定(募集中)	

\*プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい。

◆問い合わせ先: 日本工業出版(株) セミナー事業部 TEL. 03-3944-1181◆  
ウェブからお申込みできます。 [https://www.nikko-pb.co.jp/user\\_data/sem.php](https://www.nikko-pb.co.jp/user_data/sem.php)

# 放射線透過法による検査の最新事例 申込書

- お申込方法：必要事項をご記入の上 E-Mail または FAX か郵送にてお申込み下さい。
- お申込確認後、日本工業出版より受講票と会場地図、請求書をお送りします。  
指定の口座にお振込みをお願い申し上げます。
- 受講料は原則受講日の 3 日前までにお支払い下さい。
- お申込み先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル  
TEL：03-3944-1181、FAX：03-3944-6826
- お支払方法：みずほ銀行(0001) 駒込支店(559) 当座 口座番号:16000  
口座名：日本工業出版(株) (ニホンコウギョウシュツパン (カ)) または、  
郵便振替：00110-6-14874 (ご請求書と共に振込用紙を送らせて頂きます)
- 定員制のため、お申込み後のキャンセルはご遠慮下さい。
- お申込後のキャンセルは、下記の通りキャンセル料が発生いたします。  
受講日の 10 日前から受講料の 50% / 受講日の 5 日前から受講料の 100% のキャンセル料を  
請求させていただきます。

<ホームページでのお申し込みは>

[https://www.nikko-pb.co.jp/user\\_data/sem.php](https://www.nikko-pb.co.jp/user_data/sem.php)

FAX：03-3944-6826 日本工業出版(株) セミナー担当

受講者お名前	貴社名・ご所属
①	
②	
③	

お支払い方法：  銀行振込  郵便振替      ご入金予定日      年      月      日

お申込みご担当者のお名前：

ご所属：

TEL.

FAX.

E-MAIL.

ご住所：〒

日本非破壊検査工業会会員の場合は下記チェック入れてください

会員  非会員

◆お問合せ先：日本工業出版(株)セミナー事業部 TEL. 03-3944-1181◆